



3月の園だより

学校法人志賀学園
松の実こども園
令和5年3月1日

ガーデニングクラブのお母さま方が、園舎前のロータリーや園庭のプランターに、パンジー・ビオラ・デージー・ストック・アリッサム・アネモネの苗を植えてくださいました。

春には、以前植えたチューリップの球根がたくさん芽を出し、5月まで色とりどりの花々が咲く予定だそうです。この一年間、ガーデニングクラブのお母さま方には、四季折々、細やかにお手入れしながら、丹精込めてお花を育てていただき、子どもたちはじめ園に出向く方々の目を楽しませていただきました。本当にありがとうございました。

さて、早いもので、今年度も修了の時期となりました。先日の一年間の総まとめの行事、わくわくキッズコンサートはいかがでしたか。今年度は、コロナ感染対策のご協力をいただきながら、歌や合奏を通して、これまでの音楽活動の成果をご覧いただきました。1部はばら1・2組合同で、それぞれのクラスの雰囲気、2部と3部は、すみれ・さくら組混合で、それぞれの年齢の育ちや成長段階を感じ取っていただけたことと思います。

ちゅうりっぷ・たんぽぽ・もも組さんは、お部屋で鈴やカスタネットを作って遊んだり、先生の演奏に合わせて太鼓やタンバリン、マラカスを鳴らしてみたり、楽器の音色を楽しんでいます。これから、進級・進学に向けて、それぞれのお子さんの育ちを確認しながら、お別れ会や仲良しランチで異年齢児との交流を深めたり、バイキング給食やドッチボール大会などで楽しい園生活を送ったり、思い出深く過ごして参りたいと思います。

3月3日は「ひな祭り」です。ひな祭りは「桃の節句」といわれ、女の子の成長を祝う日です。平安時代から宮中で行われている行事の一つですが、江戸時代ごろより庶民に広がったと言われています。女の子が病気をせずに元気で過ごせるよう、おひな様を飾ったり、ひなあられ、ちらし寿司やはまぐりのお吸い物を食べたりして、みんなで健康を願います。今年は21日が「春分の日」です。昼と夜の長さが同じで、これから夏至にかけて少しずつ昼が長く、夜が短くなっていきます。春分の日の3日前からの7日間を「春の彼岸」春分の日は「彼岸の中日」と言います。「暑さ寒さも彼岸まで」と言われるとおり、暖かくて過ごしやすい気温になってきます。暖かくなってきた日差しを感じながら、引き続き、サッカーや縄跳び、鉄棒や追いかけっこなど、園庭で思い切り体を動かして遊びたいと思います。

今年もコロナ禍ではありましたが、少しずつ緩和される中でも感染対策を取りながら、その都度、出来ることをして参りました。これもひとえに保護者の皆様のご配慮とご協力のおかげです。心より感謝申し上げます。ありがとうございました。